

目次

自然環境編

第1章 概要	3	2 地質	14
第1節 位置と面積	3	(1) 三波川帯	14
1 地理上・交通上の位置	3	(2) 御荷鉾緑色岩類	16
(1) 鉄道	3	(3) 秩父帯	16
(2) 道路	3	(4) 真穴層	16
(3) 本州・九州連絡	4	(5) 大島変成岩	16
2 面積	4	(6) 火山降下物堆積層	16
第2節 人口の推移	4	3 岩石	17
1 人口動態	4	(1) 変成岩	17
2 人口の推移	5	(2) 火成岩	17
3 通勤・通学状況	8	(3) 火山碎屑岩	18
4 在住外国人数	9	(4) 堆積岩	18
第2章 自然	10	(5) 未固結堆積物	18
第1節 地形	10	4 シュードタキライト	18
1 概要	10	5 鍾乳洞	20
2 山地	10	(1) 川辻鍾乳洞	20
(1) 半島東部山地	10	(2) 穴なんど	20
(2) 出石山地	10	(3) 喜木津永浦洞	21
(3) 鞍掛山山地	10	6 鉱床	21
(4) 大畑山山地	11	(1) 今出鉱山	21
(5) 八幡浜丘陵	11	(2) 頃時鼻クロム鉄鉱床	21
(6) 川名津丘陵	11	(3) 双岩・中津川マンガン鉱山	21
3 河川・池	11	(4) ドロマイト鉱山	22
(1) 千丈川	11	7 土壌	22
(2) 五反田川	11	第3節 気候	23
(3) 喜木川	12	八幡浜市の気象概要	23
(4) 宮内川	12	1 気温について	23
(5) 平家谷砂防ダム湖	12	2 雨について	24
(6) 淵ヶ谷池	12	3 風について	25
(7) 八代ダム	12	4 日照時間について	25
(8) 布喜川調整池	12	第4節 自然災害	26
4 海岸	12	1 風水害・高潮	26
(1) 八幡浜湾・舌間湾・川名津湾	13	2 干ばつ	26
(2) 川之石海岸	13	3 雪害	26
(3) 磯津海岸	13	4 地震災害	29
(4) ねずみ島	13	5 土砂災害	30
(5) 竜王池（大入池）	13	第3章 生物	31
第2節 地質・そのほか	14	第1節 動物	31
1 概要	14	1 概要	31
		2 哺乳類	32
		3 鳥類	33
		4 爬虫類・両生類	35

5 淡水魚類	36	(1) 大島の植物	69
6 昆虫類	37	(2) 佐島の植物	69
(1) トンボ目	37	8 市街地・町中の植物	70
(2) バッタ目	38	(1) イヌノフグリ	70
(3) カマキリ目	39	(2) カワヂシャ	70
(4) ゴキブリ目	40	(3) ホザキキケマン	70
(5) カメムシ目	40	(4) コケミズ	70
(6) コウチュウ目	42	(5) マツバラシ	70
(7) ハチ目	46	(6) ヒメウラジロ	70
(8) ハエ目	47	(7) コヒロハハナヤスリ	70
(9) チョウ目	48	9 八幡浜市の巨樹・名木	71
7 クモガタ類	52	10 八幡浜市の外来植物	72
(1) カニムシ目	52	11 国立・県立公園内の保全対象植物	73
(2) ザトウムシ目	52	(1) 瀬戸内海国立公園の保全対象	
(3) ダニ目	52	植物	73
(4) クモ目	54	(2) 佐田岬半島宇和海県立自然公園の	
8 陸生貝類	57	保全対象植物	73
第2節 植物	60	12 植物の身近な観察地	74
1 植物の生育環境と概要	60	(1) 諏訪崎自然休養林	74
2 山地・里山の植物	61	13 海藻	75
(1) 出石山(812m)周辺の植物	61	(1) 諏訪崎南岸の海藻	75
(2) 銅が鳴(767m)周辺の植物	62	(2) 大島・地大島の海藻	75
(3) 愛宕山～萩森山(203m)周辺の		(3) 全体的な特徴	80
植物	62	(4) 海藻の利用状況	81
3 河川・水路の植物	63		
(1) 宮内川水系の植物	63		
(2) 喜木川水系の植物	63		
(3) 保内町の水路の植物	63		
(4) 千丈川水系の植物	63		
(5) 五反田川水系の植物	64		
4 溜池と周辺の植物	65		
(1) 淵ヶ谷池(大藪池)の植物	65		
(2) 竜王池(大入池)の植物	65		
(3) 布喜川調整池の植物	65		
(4) 愛宕山の新池(蛇池)と周辺溜池			
の植物	65		
5 水田・湿地の植物	66		
6 沿海地・浜辺の植物	67		
(1) 磯崎の浜の植物	67		
(2) 夢永の浜の植物	67		
(3) 喜木津の浜の植物	67		
(4) 住吉鼻～海老礁の浜の植物	68		
(5) 諏訪崎の浜の植物	68		
(6) 真穴・大釜の浜の植物	68		
(7) 竜崎～頃時鼻の浜の植物	68		
7 島嶼部の植物	69		

民俗・文化編

第1章 民俗	95
第1節 民俗とは	95
1 民俗と民俗学	95
2 八幡浜と民俗	95
第2節 衣食住	96
1 衣生活	96
(1) 衣服	96
(2) 履物	98
(3) 被り物・雨具	99
2 食生活	100
(1) 主食・豆類	100
(2) 副食	102
3 住生活	105
(1) 集落の構成	105
第3節 生産生業	107
1 棚田(山田)を受け継いで	108
2 山村での冬仕事	109
3 半農半漁の村を支えた四つ張網漁	111

4	日本一のミカン産地を目指して……	113	(1)	アメリカ籠もり（真網代）……	140
	(1) 農作業の移り変わり……	114	(2)	サンバイオロシ(双岩・日土町)…	140
	(2) 命の水、南予用水事業……	115	(3)	千鳥姫（合田）……	141
第4節	交通・運輸……	117	(4)	城山祭（保内町磯崎城山）……	141
1	交通の要地として……	117	(5)	毘沙門様と一宮様（保内町宮内 西之河内）……	141
	(1) 海運業で栄えた雨井……	118	(6)	蚕神様（保内町喜木神越）……	141
	(2) 沿岸航路のにぎわい……	120	(7)	おしょうげん様（保内町須川）…	141
	(3) 市民生活を支えたバス交通……	121	16	庶民の神様・仏様……	141
第5節	社会生活……	124	(1)	如是庵観音（郷南裏）……	141
1	共同作業……	124	(2)	金剛院様（五反田）……	141
	(1) 出夫……	124	(3)	薬師堂（若山）……	142
	(2) コウロク……	125	(4)	生日八幡(八幡神社・八尺神社・ 三島神社境内など)……	142
	(3) モヤイ……	125	(5)	龍王神社（大島）……	142
2	講による付き合いと助け合い……	125	(6)	神の水（上郷）……	142
3	私的な労働交換（手間換え）……	126	(7)	水神様（保内町宮内清水町）……	142
4	親類付き合い……	126	(8)	耳の神様（保内町宮内山崎）……	142
5	家のしきたり……	126	(9)	歯の神様(保内町宮内西之河内)…	142
6	若者仲間……	127	(10)	穴婆神社（保内町宮内三島神社 境内）……	142
7	奉公……	127	(11)	薬師堂（保内町喜木城高）……	142
	(1) 丁稚奉公……	127	(12)	峠のお堂（保内町喜木津）……	142
	(2) 女中奉公……	128	(13)	多賀様（保内町喜木磯岡）……	143
	(3) 徒弟奉公……	128	17	祈禱や祓……	143
	(4) 年季奉公……	128	(1)	祈禱……	143
	(5) 子守奉公……	128	(2)	祓（はらえ、はらい）……	143
8	日傭人……	128	(3)	まじない……	144
9	出稼ぎ……	128	(4)	占い……	144
第6節	信仰……	129	(5)	トイワケ（問い分け）……	144
1	氏神・産土神・鎮守神……	129	18	妖怪やお化け……	145
2	屋敷神と屋内神……	130	(1)	牛鬼……	145
3	水の神・田の神・山の神……	130	(2)	エンコ（河童）……	145
4	漁村の神・商家の神……	132	(3)	龍神……	145
5	伊勢信仰……	133	(4)	子育て幽霊……	146
6	石鎚信仰……	133	(5)	船幽霊……	146
7	金毘羅信仰……	134	(6)	火車……	146
8	庚申信仰……	134	(7)	のびあがり……	146
9	平家神社と平家様……	135	(8)	首なし馬……	146
10	地藏信仰……	136	第7節	人生儀礼……	147
11	四国遍路……	137	1	妊娠・出産……	147
12	新四国霊場……	138	(1)	妊婦の心得と禁忌……	147
	(1) 四国山新四国霊場……	138	(2)	妊娠と帯祝い・帯とり……	147
	(2) 保内町磯崎の新四国霊場……	139	(3)	出産……	147
	(3) 三本松新四国霊場……	139	2	出生……	147
	(4) そのほかの霊場……	139	(1)	名付け・産毛おろし……	147
13	大師信仰と大師講……	139			
14	念仏講と観音講……	140			
15	そのほかの信仰的な講……	140			

(2) 宮参り・はしぞろえ	148	(4) 輪抜け(夏越しの祓)	160
(3) 初節句・誕生祝い	148	(5) 七夕	160
3 育児	148	4 盆の行事	161
(1) 七五三	148	(1) とぼしぞめ・とぼしあげ	161
(2) 十歳式	148	(2) 施餓鬼法要	161
(3) 少年式	149	(3) 盆	161
(4) 成人式	149	(4) 盆飯	162
4 婚姻	149	(5) 盆踊り	162
(1) 通婚圏・婚期	149	(6) 川施餓鬼	162
(2) 結婚の形態	150	5 秋の行事	162
(3) 結婚式	150	(1) 十五夜月見	162
5 厄年	151	(2) 秋彼岸	162
(1) 厄祓い	151	(3) お社日	162
(2) 年祝い	151	(4) 後の月(旧9月13日)	163
6 葬制	152	(5) 秋祭り	163
(1) 通夜	152	6 冬の行事	163
(2) 納棺・出棺・火葬	152	(1) 亥の子	163
(3) 葬式	152	(2) 七五三	164
(4) 法要	153	(3) 冬至	164
第8節 年中行事	154	(4) 正月準備	164
1 正月行事	154	(5) 大晦日	164
(1) 元旦	154	第9節 民俗芸能	164
(2) 二日	155	1 民俗芸能	164
(3) 三日	156	(1) 伊勢踊り	165
(4) 四日	156	(2) お山踊り	165
(5) お般若	156	(3) 唐獅子	166
(6) 七日	156	(4) 五ツ鹿踊り	166
(7) 十日	156	(5) 相撲練り(相撲甚句)	166
(8) 十五日	157	(6) 浦安の舞	167
(9) 十六日	157	(7) 神楽	167
(10) 寒の行事	157	(8) 牛鬼	168
(11) 節分(おとし)	157	(9) 御車(山車)	169
2 春の行事	158	(10) 四つ太鼓(布団太鼓)	169
(1) 立春	158	(11) 御船	169
(2) 針供養	158	(12) 穴井歌舞伎	169
(3) 春彼岸	158	2 子どもの遊び	170
(4) ひな祭り	158	(1) 石蹴り	170
(5) お接待	159	(2) イタンポ水車	170
(6) ひなあらし	159	(3) かくれんぼ(鬼ごっこ)	171
(7) 花まつり(灌仏会・降誕会)	159	(4) 竹トンボ	171
(8) うさんがり(兎がり・鹿がり・ 猪がり)	159	(5) 紙風船	171
3 夏の行事	160	(6) 竹鉄砲	171
(1) 八十八夜	160	(7) こま回し	171
(2) 端午の節句	160	(8) セミ捕り	171
(3) 農休み(田休み)	160	(9) ゴム跳び	172
		(10) シャボン玉遊び	172

(11) 陣取り……………	172	(3) 戦後の詩誌・詩集……………	189
(12) 相撲……………	172	6 小説……………	190
(13) 竹馬のり……………	172	(1) 坂本石創……………	190
(14) 草相撲……………	172	(2) 高橋新吉……………	190
(15) 凧揚げ……………	172	(3) 同人雑誌……………	190
(16) 電車ごっこ……………	173	(4) 現代の作品……………	190
(17) ねんがり・クギうち……………	173	7 戯曲・脚本……………	191
(18) パッチン(めんこ)……………	173	8 評論・研究……………	191
(19) ビー玉(ラムネ)うち……………	173	9 随筆など……………	192
(20) 輪回し……………	173	10 伝記・紀行文・日記……………	193
(21) さまざまな遊び……………	173	11 郷土誌……………	193
(22) 近年の遊び……………	174	12 文学碑……………	194
第10節 口頭伝承……………	174	13 当地に関係のある作品……………	194
1 民話……………	174	第2節 美術……………	195
(1) 伝説……………	174	1 日本画……………	195
(2) 昔話……………	175	(1) 江戸時代末期・近代の南画家……………	195
(3) ことわざ……………	176	(2) 最後の南画家 野田青石……………	195
2 方言……………	177	(3) 幡画・格天井画……………	195
(1) 八幡浜方言の方言学的位置付け……………	177	(4) 女流画家 河崎蘭香……………	195
(2) 八幡浜方言の主な特色……………	178	(5) 現代の日本画の進展……………	196
3 民謡……………	179	2 洋画……………	196
(1) 労作歌……………	179	(1) 昭和・平成時代の中央画壇での	
(2) 祭歌・踊り歌……………	180	活躍……………	196
(3) 子守歌・わらべ歌……………	181	(2) 県展・移動展・市展とともに……………	197
(4) 現代の民謡……………	181	(3) 八幡浜ゆかりの版画家……………	197
第2章 芸 術……………	183	3 彫刻……………	198
第1節 文学……………	183	(1) 国重要文化財の梅之堂三尊仏……………	198
1 古典文学と伊豫國矢野保(説話)……………	183	(2) 鎌倉時代の木造御神像五軀(県	
2 国学・和歌……………	183	指定文化財)……………	198
(1) 宣長四門……………	183	(3) 市指定文化財の仏像彫刻・木彫……………	198
(2) 明治時代以降の歌壇……………	184	(4) 現代の彫刻家……………	199
(3) 短歌……………	184	(5) 野外彫刻探訪……………	199
3 俳諧・俳句・川柳……………	185	4 建築……………	200
(1) 旧派俳諧……………	185	(1) 市指定文化財の寺院建築……………	200
(2) 新俳句……………	186	(2) 江戸時代末期・近代の和風建築……………	200
(3) 大正期からの俳句……………	186	(3) 近代洋風建築……………	200
(4) 昭和から平成期の俳句……………	186	(4) 明治・大正・昭和と活躍した建	
(5) 俳句の今……………	188	築設計の先駆者……………	200
(6) 川柳……………	188	(5) 現役小学校が国重要文化財に……………	200
4 漢学・漢詩……………	188	(6) 土木・産業遺産……………	201
(1) 漢学……………	188	5 工芸……………	201
(2) 漢詩……………	188	(1) 鎌倉時代の懸仏一面(県指定文	
5 詩……………	189	化財)……………	201
(1) 幡詞……………	189	(2) 江戸時代末期・明治時代の焼き物……………	201
(2) 『ダダイスト新吉の詩』……………	189	(3) 現代の陶芸の進展……………	201
		(4) 染め物づくり……………	202

(5) 織り「五反田縞」……………	202	2 現代の娯楽……………	217
(6) 衣装……………	202	第3章 宗 教 ……………	218
(7) 緞帳・タペストリー・陶壁画・ 金工……………	202	第1節 宗教について……………	218
6 書道……………	203	1 宗教とは……………	218
(1) 江戸時代以降の書家……………	203	(1) 神道……………	218
(2) 現代の書家……………	204	(2) 仏教……………	218
7 写真……………	204	(3) 修験道……………	218
(1) 初めての写真館……………	204	(4) キリスト教……………	218
(2) 現代の写真家……………	204	(5) そのほかの宗教……………	218
8 美術団体・美術展・美術施設……………	205	2 八幡浜の宗教……………	218
(1) 美術団体……………	205	第2節 神社……………	221
(2) 美術展……………	205	1 八幡神社(清水町・矢野神山) 旧県社……………	221
(3) 美術施設……………	206	2 鹿島神社(日土町) 旧郷社 ……	222
第3節 芸能……………	207	3 天満神社(穴井) 旧郷社 ……	222
1 音楽……………	207	4 湯嶋天神社(五反田湯島) ……	222
(1) 合唱……………	207	5 八尺神社(八代王子) ……	223
(2) 器楽……………	208	6 大元神社(若山) 旧郷社 ……	223
(3) 邦楽……………	208	7 天満神社(川上町川名津) 旧村社……………	223
(4) 大正琴・和太鼓・歌唱……………	209	8 萩森八王神社(大平) 旧村社 ……	224
2 謡曲……………	209	9 住吉神社(真網代) 旧村社 ……	224
3 茶道……………	210	10 一宮神社(古町) 旧村社 ……	224
(1) 裏千家淡交会……………	210	11 熊野神社(高野地) 旧村社 ……	225
(2) 表千家同門会……………	210	12 大元神社(川之内) 旧村社 ……	225
(3) 清和会……………	210	13 一宮神社(舌間) 旧村社 ……	225
(4) 文化協会茶道部会……………	210	14 八尺神社(津羽井) 旧村社 ……	226
4 華道……………	210	15 三上神社(郷) 旧村社 ……	226
(1) 八幡浜いけばな会……………	210	16 一宮神社(合田) 旧村社 ……	226
(2) 保内いけばな会……………	211	17 若宮神社(大島) 旧村社 ……	227
5 舞踊……………	211	18 向日神社(向灘・権現山頂) ……	227
(1) 日舞……………	211	19 田中山大元神社(中津川) 旧村社……………	227
(2) 洋舞……………	211	20 大元神社(釜倉) 旧村社 ……	228
6 民謡・民舞……………	212	21 住吉神社(川上町上泊) 旧村社 ……	228
(1) 民謡……………	212	22 巖島神社(向灘勘定) ……	228
(2) 民謡三絃……………	212	23 松柏神社(松柏) ……	229
(3) 民舞……………	212	24 高神社(川舞) 旧村社 ……	229
7 吟詠・詩舞……………	212	25 八坂神社(栗野浦) ……	230
(1) 吟詠・詩舞……………	212	26 客白王神社(布喜川) ……	230
(2) 剣舞……………	213	27 一宮神社(横平) ……	230
8 演劇・映画……………	213	28 巖白神社(国木) 旧村社 ……	231
(1) 大正期以前……………	213	29 天満神社(小網代) ……	231
(2) 戦前……………	214	30 大神宮社(川上町白石) ……	231
(3) 戦後……………	214	31 白王神社(古藪) ……	231
9 文化協会構成団体……………	216		
第4節 娯楽……………	216		
1 庶民の娯楽……………	216		

32	巖島神社（舌間）	232	28	創価学会八幡浜平和会館（保内町 川之石）	248
33	宮鷺神社（谷）	232	29	立正佼成会八幡浜支部（五反田）	248
34	神明神社（穴井）	232	30	そのほかの寺院など	249
35	八幡浜大神宮（神宮前）	233	第4節	キリスト教会	249
36	三島神社（保内町宮内）旧県社	233	1	日本基督教団八幡浜教会（本町）	249
37	新田神社（保内町須川）旧村社	234	2	日本基督教団日土教会（日土町）	249
38	金刀比羅神社（保内町川之石） 旧村社	234	3	日本基督教団保内教会（保内町川 之石）	249
39	八幡神社（保内町喜木神越）	235	4	八幡浜カトリック教会（昭和通）	250
40	八幡神社（保内町喜木町）	235	5	八幡浜バプテスト教会（広瀬）	250
41	客神社（保内町磯崎）旧村社	236	6	聖霊キリスト教会〔第一プラザ教 会〕（大平）	250
42	客神社（保内町磯崎夢永）	236	7	そのほかの教会など	250
43	八坂神社（保内町喜木津） 旧村社	236	第5節	そのほかの宗教施設	251
44	客神社（保内町広早）旧村社	237	1	天理教八幡浜分教会（五反田）	251
45	八幡森神社（保内町川之石楠町）	237	2	天理教西宇和分教会（千代田町）	251
46	雨井神社（保内町川之石雨井）	237	3	天理教保内分教会（保内町喜木）	251
47	そのほかの神社など	238	4	天理教和之元分教会（保内町宮内）	251
第3節	寺院	238	5	天理教愛西分教会（保内町川之石 和田町）	252
1	出石寺（日土町）	238	6	天理教川之石分教会（保内町川之 石赤網代）	252
2	医王寺（日土町今出）	238	7	金光教八幡浜教会（広瀬）	252
3	了月院（日土町出奥）	239	8	金光教双岩教会（若山）	252
4	大法寺（大門）	239	9	金光教川之石教会（保内町宮内）	253
5	藏福寺（郷）	240	10	黒住教八幡浜教会所（浜田町）	253
6	長谷寺（高野地）	240	11	黒住教喜木教会所（保内町喜木）	253
7	吉藏寺（旭町）	240	12	石鎚教多賀教会（大平 斐光園）	253
8	萬松寺（広瀬）	241	13	神道大成教八幡浜多賀教会（幸町）	253
9	建徳寺（八代）	241	14	そのほかの施設など	253
10	保安寺（五反田）	241	第4章	文化財	254
11	圓照寺（国木）	242	第1節	八幡浜の文化財	254
12	宝巖寺（川舞）	242	1	国指定	254
13	雲松寺（中津川）	242	(1)	有形文化財	254
14	禅興寺（若山）	243	(2)	記念物	254
15	妙泉寺（谷）	243	2	県指定	254
16	堯範寺（川上町川名津）	243	(1)	有形文化財	254
17	大圓寺（真網代）	243	(2)	民俗文化財	254
18	福高寺（穴井）	244	3	市指定	254
19	願海寺（大島）	244	(1)	有形文化財	254
20	眞願寺（保内町宮内）	244	(2)	民俗文化財	255
21	常昌寺（保内町喜木）	245	(3)	記念物	255
22	龍潭寺（保内町川之石）	246	4	国登録文化財	256
23	高德寺（保内町宮内）	246	(1)	有形文化財	256
24	通玄寺（保内町磯崎）	247			
25	楞巖寺（保内町磯崎夢永）	247			
26	禅通寺（保内町喜木津）	247			
27	妙光山（保内町須川）	248			

(1) 農地改革……………	299	(5) 定置網……………	330
(2) 果樹同志会の結成……………	300	(6) 根付け漁業……………	330
(3) 農業の近代化……………	300	2 養殖漁業……………	331
4 果樹農業の転換期(昭和30～63年)…	302	(1) 魚類養殖……………	331
(1) 柑橘生産の動向……………	302	(2) 真珠養殖……………	331
(2) 増産体制から減反政策へ……………	304	(3) 新たな養殖漁業の動き……………	332
5 柑橘生産の新生期(平成～)……………	306	3 漁業種類別漁業経営体数と漁船隻数……………	332
(1) 品種系統の変遷……………	306	第3節 流通……………	333
(2) 柑橘類への集積……………	308	1 八幡浜市水産物地方卸売市場(魚市場)の変遷……………	333
(3) そのほかの果樹……………	312	2 高度衛生管理型卸売市場の開設……………	336
6 農業団体の変遷……………	313	3 年度別取扱量・取扱金額の推移……………	337
(1) 産業組合……………	313	(1) 水産物の運搬方法……………	337
(2) 農業会……………	314	(2) 取扱量・取扱金額……………	338
(3) 農業協同組合……………	314	4 水産物流通と市場構成……………	339
(4) 農協合併の変遷……………	314	(1) 水産物の流通……………	339
(5) 西宇和農業協同組合……………	315	(2) 八幡浜魚仲買人組合……………	340
7 輝く受賞の数々……………	318	第4節 漁業団体……………	341
第4節 林業……………	319	八幡浜漁業協同組合……………	341
1 明治時代までの山林……………	319	第3章 工業……………	343
2 明治～昭和時代までの山林……………	319	第1節 繊維工業……………	343
3 山林の持つ課題……………	320	1 織物工業……………	343
4 林業の近代化……………	320	(1) 八幡浜の織物工業……………	343
(1) 林道……………	321	(2) 八幡浜の機業と酒六……………	347
(2) 新たな課題……………	321	2 紡績業……………	348
5 財産区……………	321	(1) 宇和紡績……………	348
(1) 磯津財産区……………	321	(2) 白石紡績所……………	349
(2) 宮内財産区……………	322	(3) 八幡浜紡績(株)……………	350
(3) 日土財産区……………	322	(4) 東洋紡績(株)川之石工場……………	350
(4) 舌間地区林……………	322	3 製糸業……………	352
6 林業団体……………	322	(1) 青石製糸会社……………	352
7 諏訪崎自然休養林……………	322	(2) 八幡浜製糸会社……………	353
第5節 畜産業……………	323	(3) 撰津製糸工場(のちの撰津製糸(株))……………	353
1 畜産業の歴史……………	323	(4) 伊予製糸会社……………	353
(1) 三崎馬……………	323	(5) 喜須来製糸会社……………	354
(2) 三崎牛……………	323	(6) 宮内組合製糸……………	354
(3) 畜産業の衰退……………	324	(7) 製糸業の概況……………	354
(4) 日土養豚組合……………	325	4 蚕種業……………	355
第2章 水産業……………	326	(1) 愛媛蚕種(株)……………	355
第1節 水産業の概要……………	326	5 そのほかの繊維工業……………	357
第2節 各種の漁業……………	327	(1) 縫製業……………	357
1 八幡浜市で行われている主な漁法…	327	(2) メリヤス業……………	357
(1) 沖合底びき網漁業……………	327	(3) 漁網……………	358
(2) まき網漁業……………	328		
(3) 流し網漁業……………	328		
(4) 小型機船底びき網漁業……………	329		

第2節 製蠟業	358	(2) 谷水産業(有)	380
1 製蠟業	358	2 ブラシ製造業	380
(1) 八幡浜の製蠟業	359	3 衛生製品業	380
(2) 保内の製蠟業	360	4 出版・印刷業	381
第3節 鉱業	361	(1) 出版・印刷業の変遷	381
1 旧保内町の鉱山	361	(2) 株豊予社	381
(1) 柳谷鉱山	361	第4章 商 業	382
(2) 大峯鉱山	361	第1節 明治時代	382
(3) 永坂鉱山	362	1 商業の伸展	382
(4) 大内鉱山	362	2 伊予の大阪	385
2 旧日土村の鉱山	362	第2節 大正時代～昭和初期	387
3 旧磯津村の鉱山	363	1 卸・小売業の変遷	387
(1) 金山鉱山	363	2 合田の行商	389
(2) 丸山鉱山(夢永字丸山)	363	3 戦時下	390
4 製錬所と煙害	364	第3節 終戦から平成へ	390
第4節 食品工業	365	1 終戦後から高度成長期	390
1 概要	365	2 安定成長期から平成	391
2 水産練製品	366	第5章 金融・保険業	394
(1) 水産練製品の変遷	366	第1節 明治初期の金融事情	394
(2) 主な企業	367	第2節 銀行	394
3 総合多角経営	368	1 銀行の変遷	394
4 和菓子製造	369	(1) 株八幡浜銀行	395
5 食肉加工	370	(2) 株漸成銀行	395
6 そのほかの食品工業	370	(3) 株八幡浜商業銀行	395
(1) 株えひめフーズ	370	(4) 実業銀行	395
(2) 醸造業	370	(5) そのほかの地方銀行	396
第5節 輸送機械・金属製品製造業	372	(6) 各銀行の合併	396
1 造船業	372	2 第二十九国立銀行(愛媛県で初め ての国立銀行)	397
(1) 造船業の変遷	372	(1) 川之石浦に銀行が設立された背 景	397
(2) 株栗之浦ドック	373	(2) 設立に努力した人々	397
2 金属製品製造業	374	(3) 創業当時の状況と沿革	398
第6節 木製品・紙	374	(4) 金融恐慌と第二十九銀行の波乱	399
1 製材業	374	3 現在の金融機関	400
(1) 製材業の変遷	374	(1) 株伊予銀行の支店	400
(2) ヤマキ産業(株)	375	(2) 株愛媛銀行の支店	401
2 木製品	375	(3) 株四国銀行八幡浜支店	401
3 パルプ・紙	376	(4) 株香川銀行八幡浜支店	402
第7節 建設業・セメント	376	(5) 株高知銀行八幡浜支店	402
1 建設業	376	(6) 愛媛信用金庫の支店	402
2 セメント・生コン業	377	(7) 四国労働金庫八幡浜支店	402
第8節 化学工業	378	(8) 八幡浜漁業協同組合	403
1 富士シリシア化学(株)	378	(9) 西宇和農業協同組合	403
2 富士ゲル産業(株)・セイナン化成(株)	379		
第9節 包装資材・印刷業・その他	379		
1 食品容器・包装資材業	379		
(1) 新井産業(株)	379		

(10) 郵便局……………	403	第4節 そのほか……………	424
(11) 証券金融機関……………	403	第8章 サービス業……………	425
(12) 民間の金融機関……………	403	第1節 ホテル・旅館の歩み……………	425
第3節 保険業……………	404	1 ホテルの現状……………	425
第6章 運輸・通信業……………	405	2 旅館・民宿の現状……………	426
第1節 運輸……………	405	第2節 自動車整備事業……………	426
1 海上交通……………	405	第3節 冠婚葬祭事業……………	427
(1) 明治時代から太平洋戦争まで……………	405	1 (株)サンリード……………	427
(2) 太平洋戦争以後……………	407	(1) 冠婚事業(総合結婚式場)……………	427
2 陸上交通……………	409	(2) 葬祭事業「セレモニーホール (葬祭会館)」……………	427
(1) 明治時代……………	409	2 西宇和農業協同組合……………	428
(2) バス事業……………	409	(1) 冠婚事業(総合結婚式場)……………	428
(3) ハイヤー・タクシー……………	410	(2) 葬祭事業「葬祭会館(ルミエー ルにしうわ)」……………	428
(4) 鉄道……………	411	3 そのほか……………	428
(5) 自動車の普及……………	412	(1) 冠婚事業(結婚式場)……………	428
第2節 通信事業……………	413	(2) 葬祭事業(葬祭会館)……………	428
1 郵便……………	413	第9章 観 光……………	429
(1) 国有事業……………	413	第1節 観光の始まり……………	429
(2) 郵政民営化……………	413	第2節 八幡浜みなと……………	429
2 電信・電話……………	414	第3節 主な企業……………	430
(1) 電話の始まり……………	414	第4節 町おこしの取組……………	431
(2) 電話事業の民営化と携帯電話の 登場……………	414	1 八幡浜ちゃんぽん……………	431
(3) 電信……………	415	2 ふれあいの山里ひがし……………	432
3 放送事業……………	415	3 釜倉コスモス祭り……………	432
(1) ラジオ……………	415	4 町並みガイド……………	433
(2) テレビ……………	415	(1) 八幡濱みてみん會……………	433
(3) 八西CATV……………	416	(2) 保内ボランティアガイドの会……………	433
4 新聞……………	417	第10章 商工団体・その他団体……………	434
第3節 電気事業……………	418	第1節 八幡浜商工会議所……………	434
1 電気事業の始まり……………	418	1 沿革……………	434
2 伊方原子力発電所……………	419	2 事業……………	434
第7章 医 療……………	420	第2節 保内町商工会……………	436
第1節 医療機関の歩み……………	420	1 沿革……………	436
第2節 医療法人の現状……………	421	2 事業……………	436
第3節 介護老人保健施設の現状……………	423	第3節 八幡浜商工会議所青年部……………	437
1 特定施設入居者生活介護事業所……………	423	第4節 八幡浜青年会議所……………	438
2 認知症対応型共同生活介護(グル ープホーム)事業所……………	423	第5節 ロータリークラブ……………	438
3 地域密着型介護老人福祉施設入所 者生活介護事業所……………	423	1 八幡浜ロータリークラブ……………	438
4 介護老人福祉施設……………	423	第6節 ライオンズクラブ……………	439
5 介護老人保健施設……………	423	1 八幡浜ライオンズクラブ……………	439
6 介護療養型医療施設(療養病床)……………	424	2 八幡浜みなとライオンズクラブ……………	440
		3 保内ライオンズクラブ……………	441